

1. 研究室概要

大学名	電気通信大学		研究者	田中 健次
			職位	教授
研究領域	人間の認知メカニズム		窓口担当	産学官連携センター
研究キーワード	リスクマネジメント、ヒューマンエラー、製品安全技術、医療事故防止、災害情報システム			
住所	〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘 1-5-1			
電話	042-443-5780	E-mail	onestop@sangaku.uec.ac.jp	
FAX	042-443-5108	URL	http://www.tanaka.is.uec.ac.jp/	

2. 技術PR事項

『システム思考のリスクマネジメントで安全なシステム設計を!』

1. 概要

◆人の認知メカニズムや情報伝達の方法を探求することで、『システム思考によるリスクマネジメント』の確立を目指しており、数理解析、シミュレーション解析、認知工学実験など多様なアプローチで研究を統合化することで、『人間中心の安全なシステム設計の実現』に取り組んでいます。

◆リスクマネジメントの研究対象は『製品安全設計』・『災害情報』・『医療安全』・『自動車安全システム』・『組織マネジメント』・『セイフティシステム』など、多岐に亘っています。

＜研究テーマ＞

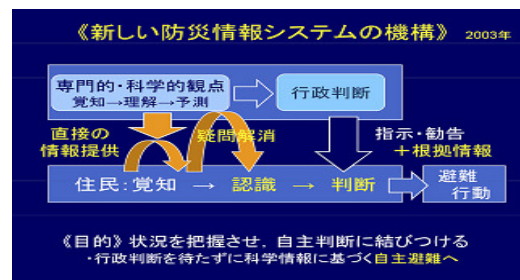
◇製品及びシステムの安全設計・・・安全保証設計と危険回避設計とを区別し、その狭間のグレーゾーンを考慮したエラー防止のための製品安全設計・警告表示法の研究に取り組んでいます。

◇医療事故解析手法・・・医療従事者のための医療安全手法、事故解析手法を開発

◇災害情報システム・・・災害時における住民の円滑な避難行動を促すための指示の出し方、情報公開方法などの独自モデルを開発（気象庁採用実績）



医療事故防止の支援ツール(例)



災害情報システムモデル(例)

2. 希望する連携内容(共同研究、試作品作りなど)と相談に対応できる技術分野

◆製品設計・医療・災害・セキュリティ等でのリスクマネジメントを考慮したシステム開発をお手伝いします。

◆システムの信頼性・安全性（認知に関するシミュレーション実験、ドライビングシミュレータ実験）等の設計技術もお気軽にご相談ください。

3. 特記事項

●代表論文:システムの観点からの信頼性・安全性マネジメント(クオリティマネジメント誌 2006.No.5)